



感謝状が贈呈された代理店

東京海上  
ミレア少短

# 優績代理店に感謝状贈呈

## 強固なパートナーシップ強調



東京海上  
ミレア少額  
短期保険は  
5月31日、  
静岡県浜松  
市のグラン  
ドエクシブ  
浜名湖で

「2013  
」当社は2008年4

年代理店感謝会を開催し、収入保険料部門、増収額部門で優れた業績を収め、業績アップに貢献した代理店に感謝状を贈呈した。また、記念セミナーや懇親会が催されるなど盛大な会となった。

「当社は2008年4

はあいさつの中で、

月に東京海上グループの少額短期保険会社としてスタートし、今年で5周年を迎えた。開業当時の収入保険料は約36億円だったが、現在は約63億円となっており、開業以来順調に業績が伸びている。これは全国の代理店の皆さんの支援のたまもの」と感謝の意を表した。また、より強固なパートナーシップ構築に向け、保険商品やサービス

の充実に向け、代理店と顧客からの要望が強いウェア証券化を推進する」と述べ、引き続き協力を求めた。

感謝状贈呈式では、収入保険料部門で22代理店、増収額部門で7代理店が表彰された。記念セミナーでは、遺品整理専門会社キーパーズの吉田太一社長が「遺品整理屋が語る民間賃貸住宅での孤立死の実態」をテーマに、オーナーや孤立死で亡くなった人の家族が抱える問題などについて講演した。